寮生からのメッセージ

同じ目標を持つ仲間と、競い合える環境が学力向上の鍵!

入学校 大阪大学（法）

増永 大慎さん
（熊本高校出身）

私は高校時代、片道1時間かけて通学していましたが、寮に入ったことでその時間をすべて勉強に充てることができました。さらに、移動距離が短いことで塾に行くことへのハードルが下がり、休日も塾の自習室を利用して学習に取り組めました。寮生活は規則に縛られ不自由な生活というイメージでしたが、実際は食事や入浴時間の制限も特に厳しいものでなく、一人一人のカリキュラムに合わせた柔軟な対応をとってくれました。コロナ禍という厳しい状況の中、最後まで粘り強く努力し続けられたのは梁山泊寮の寮監さんや友達の支えがあったからこそです。梁山泊寮での1年間は人生においてかけがえのない体験でした。

入学校 九州大学（共創）

黒木 鳳弥さん
（人吉高校出身）

梁山泊寮は壺溪塾の裏に立地しているので、移動時間の削減はもちろん、勉強と息抜きのメリハリがつきます。寮監の方々は寛容で、勉強のサポートに徹してくださり、食堂の方々が作る健康に配慮されたご飯は、勉強の土台となる健康を支え続けてくれました。また、志望校合格という同じ夢を持った仲間たちと切磋琢磨する毎日は、私の勉強へのモチベーションを保ち続けてくれました。浪人生を待ち受ける壁は決して少なくないです。その壁を共に乗り越えてくれる仲間たちがそばにいてくれた環境は私にとって必要不可欠でした。

入学校 熊本大学（法）

坂本 龍太さん
（第一高校出身）

私は、壺溪塾の先生を信じて、ひたすら予習復習を繰り返して熊本大学に無事合格出来ました。壺溪塾の寮生として浪人した1年間は、辛くても一緒に暮らす仲間がいることはすごく力になりました。最後まで頑張れたのは寮生みんなのおかげなのでとても感謝しています。寮でできた浪人仲間とは今もよく遊ぶくらい仲がいいので、寮生になって本当に良かったです。1年間頑張れば必ず結果はついていきます。自分や家族、友達、先生方を信じて後悔のないように頑張ってください。応援しています。

入学校 熊本大学（文）

小浦 愛加さん
（済々黌高校出身）

寮で勉強できてよかったと思う点は2つあります。1つ目は十分な学習時間を確保できた点です。私は、まず朝5時から6時半まで寮で自習し、朝食をとって塾に行き、授業を受けて帰寮してから夜自習をするという生活を1年間続けました。2つ目は共に生活している友達と切磋琢磨できたことです。勉強を教え合ったり、休日も一緒に塾に行ったり、来たる大学生活や将来の夢について語り合ったりと、大変深いつながりを持つことができました。このような充実した学習環境と深い人間関係を享受できたからこそ、熊本大学に合格できました。先生方、寮母さんや寮監さん、友達、何より1年間浪人させてくれた両親に感謝しています。

入学校 熊本大学（教育）

伊藤 惇太郎さん
（熊本西高校出身）

勉強ばかりの毎日が辛くなった時や模試の成績が思うように伸びなかった時、今年もダメなのではないかと考える時が何度もありました。しかし、同じ境遇だからこそそれを相談できる友の存在や、同じ方向を向いて一丸となって頑張る寮生の姿に救われ、励まされました。春の合格の喜びは梁山泊寮で1年間過ごしたからこそ得られたものだと思います。終わってみれば、19年の中で一番充実していた1年間でした。寮生の皆や寮監の皆さん、何よりこの経験をさせてくれた家族に感謝しています。

入学校 熊本大学（工）

児島 菊乃さん
（出水高校出身）

寮では夜に必修自習があり、勉強する仲間がいるので少しも手抜きをすることなく毎日集中して勉強に取り組むことができました。自習前や休み時間には分からない問題を一緒に考えたり教え合ったりすることもできます。そこで、調べる前に自分でしっかり考えるということができるようになり、考えた後に調べたことを効率よく習得することができました。生活面でも、多くのことを話せる仲間が毎日一緒にいるのでとても楽しく充実した日々を送れます。私は休日には友人達とジョギングをし、ストレス発散をしていました。鹿児島から熊本へ来て、全く知らない人だらけの環境でとても不安でしたが、高め合える仲間たちと出会えてよかったです。

入学校 熊本大学（医-医）

塩屋 潤之介さん
（都城泉ケ丘高校出身）

寮のメリットは「勉強時間の確保」と「安定した生活リズム」です。僕は数学の克服が一番の目標でしたが、1題解くのにも時間がかかり、さらにそれを積み重ねないと力がつきません。これを実行できた要因の1つに寮という環境があったことは間違いないでしょう。塾から帰ってきたらお風呂が溜まっていて、お風呂から上がったらご飯がある。この流れが夜の勉強を習慣化してくれていたと思います。浪人は人から勧められてするものではなく、自分で決めないと苦しい時を乗り越えることができません。それでも、自分の意思でもう1年頑張ると決めた人には壺溪塾、そして梁山泊寮は最高の環境だと思います。

入学校 熊本大学（医-医）

松岡 りほさん
（天草高校出身）

寮で勉強できてよかったことは2つあります。1つ目は、規則正しく、健康的な生活を送れたことです。毎朝同じ時間に起床し、しっかりと栄養のある朝食を食べることによって、生活リズムを整えることができました。また、夜の必修自習のおかげで勉強時間を確保することができました。2つ目は、切磋琢磨できる友人に出会えたことです。必修自習の前や、朝早くから勉強している人がいて、自分も頑張ろうと刺激を受けました。また、分からない問題について教え合うことで、楽しく勉強することができました。大変なことの多い毎日でしたが、その中でも友人と談笑する時間は楽しく、1日1日を乗り越えることができました。素晴らしい仲間と出会えてよかったです。

入学校 宮崎大学（医-医）

湯淺 祥平さん
（宮崎西高校出身）

梁山泊寮は東大や京大、医学部を志望している人も多く、高いレベルの大学、学部を志望している人はもちろん、そうでない方も梁山泊寮の仲間と共に勉強をすると良い刺激を多く受けると思います。私自身、寮の仲間との生活を通して意識の違いを感じたり、勉強方法を見直すきっかけをもらったりと梁山泊寮だからこそ気づけたことが多くありました。また、寮監長は寮生のことを第一に考え、いつでも相談に乗ってくださり、勉強しやすい環境を整えてくださいます。勉強に疲れた時は友達と楽しく話しながら食事やお風呂の時間を過ごし、リフレッシュもできました。ぜひ、梁山泊寮で厳しい受験を乗り越えてもらいたいと思います。

入学校 産業医科大学（医-医）

北嶋 櫻子さん
（伝習館高校出身）

同じ目標を持つ友人たちと、切磋琢磨しながら、メリハリのある生活を送ることができました。夜自習で眠くなってしまう時、隣で集中して頑張っている友人を見て、私も頑張らなきゃ、と眠気に負けずに勉強できました。友人たちと過ごす時間は楽しく、良い息抜きになりました。寮母さんや寮監さんもとても優しく、つらい時も相談に乗ってくださいました。コロナ禍で帰省を諦めることが多く、息の詰まる思いをすることもありましたが、寮生同士で励まし合いながら乗り越えました。一生の友ができたと思います。親元を離れ、寂しいと感じることも多かったですが、いつも支えてくれている家族のありがたさを改めて感じました。

ACCESS MAP

梁山泊寮（男子寮）

〒860-0077 熊本市中央区内坪井町5-30
TEL.096-342-5014

京町女子寮

〒860-0078 熊本市中央区京町1丁目10-8
TEL.096-351-1920

大学予備校

壺溪塾

入寮についてのお問い合わせ・お申し込みは

〒860-0077
熊本市中央区内坪井町5-10
壺溪塾坪井本校 入寮申込係
TEL.096-352-1442

2022 Kokei Dormitory

壺溪塾直営寮

2022年度 入寮のご案内

昭和５年の開校以来、壺溪塾は「単に合格するだけでなく、
高い知性と美しい人間像の完成をめざす」という
教育理念を掲げ、塾生指導を行ってまいりました。
直営寮の寮生は、日々の生活の中でこの教育理念を
体現することを目標とします。
勉学に集中した寮生活を送るだけでなく、
他者への思い遣りを大切にし、
心を磨き、人間性を高めていくことをも目指します。
親元を離れ受験生として意欲に燃えている皆さんが、
同じ志を持つ仲間と共に、
一年間安心して勉学に打ち込めるよう、
直営寮は全力でサポートしていきます。

PREP SCHOOL KOKEI JUKU

KOKEI DORMITORY

梁山泊寮（男子寮）

梁山泊寮は昭和5年に建設された旧校舎の跡地に建てられています。道路を挟んだ向かい側には横井小楠の生誕地、その先には夏目漱石の旧居などがある閑静な住宅地で、落ち着いて勉強ができる環境です。スタッフは24時間体制で寮生を支援します。

鉄骨4階建の建物は、1階が食堂兼自習室と浴場、2階から4階までが個室となっています。各部屋にはベッド、机・椅子、ラック、エアコン備付。個室階には共同のトイレ、洗面所、洗濯機、冷蔵庫があります。

梁山泊寮（りょうざんぱく）ってどういう意味？

梁山泊とは『水滸伝』の舞台となった中国山東省にあった沼沢の名が転じ、「優れた人物、有志が集まる所」の意で使われる。大志を抱く壺溪塾寮生が集う場所という意味が込められている。

玄関前の花壇は
ほっとするスポット

寮監長からのメッセージ

これから始まる壺溪塾の寮生活、親元を離れての生活で不安や悩みもあると思います。直営寮では、「礼儀」「コミュニケーション」「協調性」を大切に、寮生活を完全サポートしております。私たち寮監は、寮生が勉学の面でも人間的にも全塾生のお手本となってほしいという思いで温かく厳しく接していきます。皆さんと一緒に絆を深め合いながら、最終目標である大学へ送り出すお手伝いを寮監一丸となって行っていきます。皆さんの入寮を心からお待ちしております。

壺溪塾 直営寮監長　外口 一仁　　スタッフ一同

壺溪塾直営寮5つのポイント

安定した生活リズム
充実した学習環境により
学習習慣を定着

- 壺溪塾.comプロジェクトの使用OK!（英語学習プログラムを専用PCで学習できます）
- パソコン利用無料
- 適切な空調・湿度管理

食事も徹底管理
温かい食事の提供とおもてなし

- 栄養バランスを考えたメニュー
- 徹底した衛生管理
- プロの料理長を含む9名の厨房スタッフのおもてなし

時間を味方につける
無理・無駄のない
タイムスケジュール

- 帰寮後、すぐに入れるお風呂（梁山泊寮）
- すぐに食べられる食堂
- すぐに始められる自主学習

塾と寮のネットワーク
様々な講習会やイベント

- 入寮式や入寮見学会の開催
- 様々な講習会やイベント（生活管理や防犯防災等の寮独自の講習会）
- 塾担任との連携

規律ある共有スペースの使い方とプライバシーを守る完全個室
徹底した24時間サポート

- 塾長⇔寮監長⇔寮監ホットライン
- 寮監は経験値の高い、職務経験者！
  （梁山泊寮）8人の寮監が 24 時間 2 交代で勤務
  （京町女子寮）寮監夫婦住込み勤務

豊富な貸出用品（すべて無料）

掃除機・アイロン・ポット・布団乾燥機・布団掃除機・LEDライトなど
※洗濯機利用までも無料！

寮生1日の生活スケジュール

～7:00起床
今朝もさわやかな目覚め!
寮生の朝は早いです。

～8:00登塾
朝7時から壺溪塾のホームルームでの早朝自習を奨励します。

8:30～16:50 HR・授業・自習
基本テストや授業、ホームルーム自習などにしっかりと取り組みます。

6:45～7:30 点呼・朝食
《朝食メニュー洋食例》
ハムエッグ・付け合せ生野菜・フルーツヨーグルト・パン・オレンジジュース・コーンポタージュ
《朝食メニュー和食例》
鮭塩焼き・筑前煮・ブロッコリーのサラダ・御飯・味噌汁・香物

17:00～19:30 夕食・入浴・洗濯等
おいしいと評判の食事タイム。
夜の必修自習や本校に再登塾してのエンドレス講座等の受講に備えます。
《夕食メニュー例》
チキンのトマト煮・付け合せマカロニ・ブロッコリー・帆立フライ・グリーンサラダ添え・フルーツ・コーンスープ・御飯

17:00 帰寮
寮生は一旦この時間までに帰寮します。

23:45 消灯
しっかりと睡眠をとり、明日に備えます。

20:00～23:15 必修自習
テーブルと椅子をゆったりと配した食堂は、快適な自習空間でもあります。何より塾生の合格を確実にするための設計がなされています。
◎エンドレス講座等の選択授業に出る日は、18:30に再登塾となります。

入寮資格
- 壺溪塾大学受験科に在籍し、一年間継続して勉学に励む者。
- 心身ともに健康で規則正しい寮生活を送れる者。
- 寮の規則を守り、共同生活が送れる者。

募集定員
男子／48名　女子／22名

申込方法
所定の予約申込書にもれなく記入し、大学受験科入塾願書に添えて、壺溪塾坪井本校窓口へ持参、または郵送してください。寮のみの申込は受け付けません(注1)。FAX・メールでの受付は行っておりません。予約申込書を受理した時点より選考日まで寮室は確保されます。満室となった場合は、希望によりキャンセル待ちとして受け付けます。

入寮者選考
面接を経て厳正な選考の上、入寮許可となります。面接は事前予約制です。特待生試験日に合わせて実施しますので、募集要項P6「試験日程」を参照し、希望の選考日を選んでください(注2)。入寮希望者多数の場合、県外および遠隔地出身者を優先することがあります(注3)。

(注1)すでに入塾手続きを済まされた方が後日入寮を希望し、空室がある場合は受け付けます。
(注2)面接は原則として本校で行います。遠隔地にお住まいで、本校において特待生試験を受験しない方は、入塾説明会の日に面接を行うことも可能です。この場合も事前の予約が必要です。
(注3)選考の結果入寮できなかった場合や、満室の場合、希望に応じて他の提携寮・貸間等をご紹介いたします。

入寮手続
入寮許可者には、塾生寮規則集・その他必要書類を即日郵送します。定められた日時（選考日より概ね4日以内）までに、右記入寮手続時納入額を指定口座へ振り込んでください。所定の日までにお振り込みがない時は辞退とみなし、次の方へ部屋を案内します。

入寮期間
●2022年4月1日～2023年2月末日
入寮日は、寮監との打合せにより決定します。

諸費用（消費税込）

入寮金：100,000円（男女共通）　施設管理費：180,000円（男女共通）
《男子寮》月額寮費:78,000円（朝夕食事代込み・日祝もあり）　水道光熱費:3,800円（個室含む）
《女子寮》月額寮費:73,000円（朝夕食事代込み・日祝はなし）　水道光熱費:2,000円（個室電気代は各自契約）

（入寮手続時納入額）

納入方法	男子寮	女子寮
一括	1,176,800円	1,102,000円
月払	361,800円	355,000円

※月払いの場合、月額寮費および水道光熱費は、前月末までに指定口座へ各自振り込みとなります。

KOKEI DORMITORY

京町女子寮

京町女子寮は、壺溪塾坪井本校より徒歩7分の閑静な住宅地にあります。熊本城や県立美術館よりほど近く、天気の良い日曜日などに二の丸公園は絶好の散歩コース。住み込みの寮監・寮母が、いつもあたたかく寮生をサポートします。

3階建鉄筋コンクリート造、全室個室（洋7.5帖）で、ベッド、机、椅子、クローゼット、バス・トイレ、ミニキッチン、エアコン完備。1階には食堂兼自習室、共同の洗濯機があります。

福山寮母の"フレンチトースト"や"いきなり団子"などの差し入れはとっても人気。